



平成19年7月31日

千葉大の特色ある教育活動 文科省「現代GP」等に続々採択！

「現代GP」に3件、「社会人学び直し」「がんプロ」でも各1件

千葉大学は、文科省が先週から今週にかけて発表した、平成19年度「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」、「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム(社会人学び直し)」、「がんプロフェッショナル養成プラン(がんプロ)」の3事業において、下記の5件の取組が採択されました。これらのプログラムは、いずれも特色ある優れた大学教育活動の取組に対して文科省が財政支援を行うものです。

この採択結果は、総合大学としての千葉大学が、さまざまな分野で意欲的な教育活動を行っていることを如実に示すものと言えます。

特に、「現代GP」では3件が採択され、デザイン、医療、語学の各分野で、それぞれ特色ある取組が展開されます。(1大学3件の採択は初、本学と九州大学のみ)

また、「社会人学び直し」においては、医療の分野で訪問看護師としての再就職を支援する取組が、さらに高度な知識・技術を持つがん専門の医療人養成のための「がんプロ」では、筑波大学・埼玉医科大学との共同による取組が、それぞれ採択されています。

いずれも千葉大学ならではの教育活動です。今後の展開をどうぞご注目下さい。

記

平成19年度 現代的教育ニーズ取組支援プログラム 採択取組

- ・「共生環境デザインによる房総半島活性化支援」 清水忠男 工学研究科 教授
- 地域の人たちとともに学び、考え行動するホームタウンデザイナーの育成 -
- ・「自律した医療組織人育成の教育プログラム」 宮崎美砂子 看護学部 教授
- 専門職連携能力育成をコアに置いた人材育成 -
- ・「統合型英語 Online CALL システム」 高橋秀夫 言語教育センター 教授
- 社会のニーズに応える英語コミュニケーション能力を養成するための
英語 Web CALL システムの開発 -

平成19年度 社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム採択取組

・「訪問看護師として再就職したい看護職者を支援する学び直しプログラム開発」

吉本照子 看護学部 教授

平成19年度 がんプロフェッショナル養成プラン 採択取組

・「関東広域多職種がん専門家チーム養成拠点」

丹澤秀樹 医学研究院 副研究院長 教授

実施体制 千葉大学大学院 医学薬学府・看護学研究科

筑波大学大学院 人間科学総合研究科

埼玉医科大学大学院 医学研究科

〔参考資料〕

- 1) 国公私を通じた大学教育改革の支援の充実
- 2) 平成19年度現代的教育ニーズ取組支援プログラム採択取組
- 3) 平成19年度社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム採択取組
- 4) 平成19年度 がんプロフェッショナル養成プラン採択取組

本件に関するお問い合わせ先
千葉大学学生部教務課 小島安利
Tel : 043-290-3604 Fax : 043-290-3606